

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 2 日 (2017.3.2)

【公開番号】特開 2015-141229 (P2015-141229A)
 【公開日】平成 27 年 8 月 3 日 (2015.8.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-049
 【出願番号】特願 2014-12434 (P2014-12434)
 【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/1333 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 5 0 Z

G 0 9 F 9/00 3 1 2

G 0 2 F 1/1333

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 24 日 (2017.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示面に画像を表示する表示パネルと、

前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、

前記弾性部材の前記第 1 面とは反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、

を備え、

前記弾性部材は、前記第 1 面に、前記表示面に平行な方向とは異なる方向の切れ込みを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記切れ込みの深さは、前記第 1 面から、前記第 2 面までの距離よりも短いことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記弾性部材は、前記切れ込みを複数有することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記弾性部材に、前記弾性部材の前記表示パネルの表示面に平行な第 3 面から、前記弾性部材の前記表示パネルの前記表示面に平行な第 4 面に達しない位置まで形成された第 1 切れ込みと、前記第 4 面から前記第 3 面に達しない位置まで形成された第 2 切れ込みと、が、前記表示面と平行な方向に交互に設けられることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記第 1 面における切れ込みの方向は、前記表示面に対して垂直であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記第 1 面における切れ込みの方向は、前記表示面に対し斜めの角度をなすことを特徴

とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記切れ込みは、前記第 1 面に対して垂直に設けられることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記第 2 面のうち、前記表示パネルの中央部に近い部分が前記パネルホルダに固定されることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 9】

前記表示パネルの背面側を支持する背面弾性部材をさらに備え、
前記背面弾性部材は、前記表示パネルを支持する面の反対側の面で、前記パネルホルダに固定されることを特徴とする
請求項 1 乃至請求項 8 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 10】

複数の前記弾性部材を備えることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 11】

前記表示パネルは、矩形の形状であり、
前記弾性部材は、前記表示装置の使用時ににおいて、前記表示パネルの下側から前記表示パネルを支持することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 10 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 12】

表示面に画像を表示する表示パネルと、
前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、
前記弾性部材の前記第 1 面と反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、
を備え、
前記弾性部材は、前記表示面と平行な方向に並んだ複数のブロックからなり、
各ブロックの一部は、隣接する他のブロックと分かれていることを特徴とする表示装置。

【請求項 13】

表示面に画像を表示する表示パネルと、
前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、
前記弾性部材の前記第 1 面とは反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、
を備え、
前記表示パネルが変形した場合に、前記弾性部材は、前記パネルホルダに対し相対移動することにより、前記表示パネルの変形に追従して変形することを特徴とする表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の第 1 態様は、表示面に画像を表示する表示パネルと、
前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、
前記弾性部材の前記第 1 面とは反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、
を備え、

前記弾性部材は、前記第 1 面に、前記表示面に平行な方向とは異なる方向の切れ込みを備えることを特徴とする表示装置である。

本発明の第 2 態様は、表示面に画像を表示する表示パネルと、

前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、

前記弾性部材の前記第 1 面と反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、

を備え、

前記弾性部材は、前記表示面と平行な方向に並んだ複数のブロックからなり、各ブロックの一部は、隣接する他のブロックと分かれていることを特徴とする表示装置である。

本発明の第 3 態様は、表示面に画像を表示する表示パネルと、

前記表示パネルの下端部の少なくとも一部と当接する第 1 面を備え、前記表示パネルを下から支持する弾性部材と、

前記弾性部材の前記第 1 面とは反対側の第 2 面の少なくとも一部を固定するパネルホルダと、

を備え、

前記表示パネルが変形した場合に、前記弾性部材は、前記パネルホルダに対し相対移動することにより、前記表示パネルの変形に追従して変形することを特徴とする表示装置である。